小中一貫校　南アルプス市立白根東小学校　学校だより



知 行 合 一

2026.10.21
文責　有野清美

秋季大運動会　最高の笑顔！



10月3日、土曜日。晴天の下、「白根東小学校　秋季大運動会」が開催されました。

今年度は、練習期間中は、雨続きで、なかなか思うように練習が進みませんでしたが、校庭を使用できる日の子供たちの集中力は素晴らしく、運動会のテーマにもあるように「仲間と共に」一生懸命頑張る様子、真剣に先生の話を聞く様子が伝わってきました。

そこで、**当日までの「表現運動」「係り活動」の練習の様子**を紹介します。

1．2年生「VIVA!おどろう」

私も一緒に踊ってみましたが、なかなか難しく、大丈夫かなぁ・・と思っていましたが、子供たちは、本当に素晴らしい！しっかり踊りも場所も覚え、練習に集中していました。そんなとき、動きが遅い子がいたので話しかけると「できない・・」と。しかし、低学年の先生方が声を掛け、励まし、次の練習で私が声を掛けた時には、自信満々で「できるよ！」と返事が返ってきました。まぶしいくらいの笑顔でした。

3．4年生「YOSAKOI ソーラン２０２６」

まだ特別日課が始まっていない時、４年生が教室で練習をしていました。綱を引く動作の時、膝を曲げ、腰を落とし、力強さが伝わってくる動きに驚きました。こんなに素晴らしい４年生から教えてもらえる３年生も、同じように力強い表現を見せてくれるのだろうな、と本番が楽しみになりました。

5．6年生「羽ばたき～僕らの足跡～」

さすが高学年生です。最初の練習から集中し、集合や隊形移動への動きが速い！表現運動もいつ覚えたのか不思議でしたが、お家でクロームブックを使い、一人ひとりがしっかり覚えてきたようでした。動作を止めるところ、ゆっくり動かすところ、練習から動きが揃っていて、素晴らしかったです。

5．6年生「係り活動」

運動会は、種目に参加するだけではありません。５．６年生が運動会を成功させるため、校庭のライン引きや放送、準備、監察、審判、出発、応援、司会、多くの仕事があり、運営を支えられるよう、当日まで3回確認をしました。５．６年生は、真剣な中にも、笑顔で楽しく活動している様子が見られました。私は出発係りに参加しました。自分の順番やどこでスタートの合図をするのかの確認をしました。子供たちは「ドキドキするね」「音が鳴らなかったらどうすしますか？」「こうするんだよね」と、自分の役割に責任をもって係り活動に取り組んでいました。きっと、どこの係りの５．６年生も責任をもって活動していたと思います。

そして、「白根東小学校　秋季大運動会」の成功を支えていただいた方々がいます。保護者の皆様です。保護者の皆様には、子供たちの体調管理をはじめ、運動会に向けた物品の準備など、日々お力添えをいただきました。本当にありがとうございました。また、PTA役員の皆様には、当日の会場整理や保護者駐車場における交通整理、片づけ等にご協力いただきありがとうございました。おかげさまで、無事に運動会を開催することができました。

さらに、運動会終了後には、保護者の皆様に自主的に後片付けをしていただき、本当に助かりました。お手伝いいただいたおかげで、片づけを早く「終えることができました。また、地域の皆様には、励ましの言葉や拍手をいただいたり、駐車場をかしてくださったりなど、皆様に支えていただきました。心より感謝申し上げます。

いよいよ本番！



決意表明
赤も白も、体をそらしながら、力いっぱい青空に向かって思いを伝えていました。





３．４年生競争競技
ペアで息を合わせて障害物を超えて行きます。友達と呼吸が合った時、大きな力が発揮できます。



３．４年生表現運動
腰を低くすることで力強さを表現します。何度見ても圧倒され、感動を覚えます。



１．２年生競争競技
とても上手に胸を張って踊っていました。ウェーブが、とてもきれいで、自然に大きな拍手をしていました。



１．２年生表現運動
玉入れの籠をめがけて、ジャンプしたり力いっぱい投げたり。一生懸命な姿が、とても可愛らしく思えました。



５．６年生表現運動
さすが高学年生！フラッグの角度、手の動き、曲と合わせた静寂の時全校に感動を与えてくれました。



５．６年生競争競技
外側は素早く回り、内側は中心で思いっきり力を入れて回します。素早い中にも一人ひとり、それぞれの役割を果たしていました。



縦割り競争競技
６年生の縦割りリーダーが声をかけタイミングを合わせます。時に、後ろを振り返り、低学年生を見守ります。赤も白も素晴らしいチームワークでした。





閉会式後、色組ごと集会が行われました。下級生は、６年生の顔をじっと見つめ聞いていました。
６年生が中心となり応援、縦割り競争競技に取り組んできたからこそ下級生は６年生の話に、顔に、くぎ付けになったのだと思いました。５年生は６年生の姿を見て、来年の自分の姿と重ねた事と思います。素晴らしい運動会でした。



～校長の独り言～
運動会のリレーで、大きく差がつけられ最後になってしまった色組の男の子。精一杯の力でアンカーを走っている姿に大きく心を揺さぶられました。諦めるのではなく、ふてくされるのではなく、最後まで精一杯自分の役割を全うする姿に感動しました。きっと学校生活や普段の生活場面でもそうなんだろうなと思いました。
スポーツなので、勝ち負けはありますが、一番大切なのは、当日まで、自分がどのように取り組んできたのかだと私は思います。私たちは、それぞれの行事を通して、校訓の５本の木（やる気・元気・根気・勇気・思いやり）を育てていきたいと思っています。
音楽会の取り組みが始まります。音楽に親しみながら、仲間と活動することの素晴らしさ、一生懸命取り組むことの尊さを学んでほしいと思います。